

令和6年度 各水源地における PFOS及びPFOA 検査結果(原水)

採水年月日: 令和6年7月8日

原水=塩素消毒する前に水源地で採取された水

検査機関名: 榊新環境分析センター

(単位: mg/ℓ)

| 項目名        | 国暫定目標値        | (白河地域)     |            |            |            |            | (表郷地域)     | (大信地域)     |            |            |            |
|------------|---------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|            |               | 後原取水場      | 川田取水場      | 長ヲサ取水場     | 塚田水源       | 舟田水源       | 金山第2水源地    | 小室第1、2水源地  | 上新城水源地     | 横道沢第2水源地   | 赤仁田水源地     |
| PFOS及びPFOA | 0.00005mg/ℓ以下 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 | 0.000005未満 |

検査結果については、上記のとおり全ての箇所です0.000005mg/ℓ未満(5ng/ℓ未満)となっております。

※白河市白坂・みさか・旗宿、表郷地域の一部、大信地域の一部、東地域全域については、堀川ダムから水道用水を供給している区域です。

供給元である白河地方広域市町村圏整備組合のホームページによると、検査結果は市内の水源地同様に、0.000005mg/ℓ未満となっており、国が定める暫定目標値を下回っております。

一般的に表示されている国の暫定目標値は、50ng(ナノグラム)／ℓですが、mg(ミリグラム)に換算すると0.00005mg／ℓです。

1ng(ナノグラム)=10億分の1g

1mg(ミリグラム)=1千分の1g

よって、mg(ミリグラム)をng(ナノグラム)に換算する場合はmgの数値に100万を掛け算して算出します。(0.00005×1,000,000=50 となります。)

また、ng(ナノグラム)をmg(ミリグラム)に換算する場合はngの数値を100万で割り算をして算出します。(50÷1,000,000=0.00005 となります。)